

ななお商工会議所 だより

11

No. 635
2023

<https://nanao-cci.or.jp>

[mail:office@nanao-cci.or.jp](mailto:office@nanao-cci.or.jp)



七尾商工会議所

検索



七尾商工会議所

検索



表紙写真：七尾の秋の大手

C
O
N
T
E
N
T
S

- P2 七尾市への要望/共済フォーラムを開催
- P3 北陸電力(株)志賀原子力発電所を視察研修/
ななおSDGsスイッチ2023年度事業がスタート
- P4 「七尾創業アカデミー」第5講/
「七尾創業アカデミー」第6講/
Canvaでデザイン作成セミナー
- P5 事業場内の賃上げをサポートします/専門家紹介
- P6 RUNNER～後継者の挑戦～

- P8 観光・料飲業部会開催/青年部だより
- P9 女性会だより
- P10 七尾特産品協会/ななお共済制度配当金お支払いのご案内/
11月は労働保険未手続事業一掃強化期間です/
日本商工会議所第229回珠算能力検定試験、
第139回段位認定試験の実施
- P11 トレンド通信/行事カレンダー
- P12 七尾商工会議所は、正職員を募集します

令和6年度七尾市当初予算要望書を提出

10月30日(月)、令和6年度七尾市当初予算要望書を杉野会頭や、副会頭等が出席し、茶谷七尾市長、木下市議会議長に提出しました。

杉野会頭は「七尾市には中長期の課題がある。短中期では、交流人口を増やしていくことが真っ先に着手すべき最優先課題である。北陸新幹線県内全線開業により関西・中京方面からは2回乗り換えに加え料金が3割高になり和倉温泉への誘客が課題となる。また、七尾管内では廃業や人手不足が課題であり、特に七尾市に若い人を入れる魅力づくりも大切である」と挨拶しました。

引き続き、小川専務理事より各要望項目の詳細を説明しました。

茶谷市長から「観光誘客には、お金を落としていただく施策を考えていく必要がある。観光資源はもとより、事業やイベントに取り組んでいく。また、関東圏から誘客を増やすことやのと里山空港の利用促進や増便なども考えられるのではないかと。訪日インバウンド誘客については、旅行形態も変わり、サービスの高付加価値化など、ななお・なかのとDMOや能登半島広域観光協会での取り組みを進めており成果はこれからである。創業支援では、地域としてどういう業種が良いか会議所とも相談をさせていただきたい。また、消費喚起策は、お金を使いたくなる仕組みを考えていきたい。エネルギー価格高騰対策は、これまで一般家庭用補助制度を設けているが、今後は事業者向けの補助制度も考えていきたい。地域活性化企業人制度は、ルールもあるが良い方がいれば募集も考えていきたい。防災対策は、備蓄品のストックなど市として出来る限りの事を進めていきたい」と回答しました。

その他、副会頭から港湾、のと里山空港搭乗率、MaaS等について発言し終了しました。



要望書を手渡す杉野会頭

要望項目は以下のとおりです。

1. 観光振興
 - (1) 「観光立市」都市宣言
 - (2) 訪日インバウンド観光客受入れ環境の整備促進
2. 中小企業・小規模事業者への支援
 - (1) 創業支援対策
 - (2) 地域内消費の喚起
 - (3) エネルギー価格高騰で経営難が続く市内事業所への支援
3. 地域活性化起業人の派遣
4. 防災対策の徹底



共済フォーラムを開催

10月23日(月)、当所において、会員事業所の福祉制度の充実のために、共済フォーラムをアクサ生命保険㈱と共催にて開催しました。

今後会員事業所に広く周知することを目的として、杉野哲也会頭、議員10名が出席しました。

杉野会頭の、「商工会議所会員事業の皆様は生命共済制度・特定退職金共済制度等の共済制度に関してご意見・ご要望をお聞きし、今後の共済運営に活かしていくために開催させていただいております」との

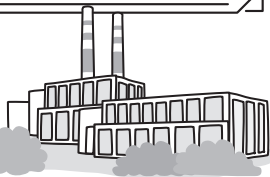
挨拶の後フォーラムが開催され、浅岡正剛アクサ生命保険㈱北陸支社長が引き続き挨拶されました。

小島純一税理法人中山会計代表社員税理士の「事業承継視点から見る自社株式の価値」と題したセミナーの後、出席議員から積極的な意見交換が行われ、フォーラムは閉会しました。

懇親会の場においても活発な意見交換が行われました。

志賀原子力発電所を 視察研修

安定的かつ
低廉な電気を!!



10月11日(水)、杉野会頭や工業部会(宮崎部会長)等13名は北陸電力(株)志賀原子力発電所を視察研修しました。

当日は、アリス館志賀にて世界最高水準の安全性を追求した新規制基準への対応策について概要説明を受



アリス館で原発の概要説明を受けました

けました。安全性向上のために行われた防潮堤(壁)、大容量淡水貯水槽、緊急時対策所の内部等の現場を視察しました。

志賀原子力発電所の敷地内は、将来地震を起こす可能性がある活断層に該当するのではないかの推測がありましたが、原子力規制委員会が「活断層等」にはあたらないとする北陸電力の説明を了承しています。

北陸電力は志賀原子力発電所の再稼働に向け、国に対する審査申請の準備を進めていますが、残念ながら再稼働の時期は現時点では見通せていません。

視察参加者より、「中小企業・小規模事業者にとっては電気代の高騰が利益の下押し要因となっています。速やかに再稼働し、安定的かつ低廉な電気を届けていただきたい」の意見がありました。

ななおSDGsスイッチ2023年度事業がスタート



七尾市におけるローカルSDGs(持続可能なまちづくり)を推進することを目的に、2021年10月に産官学金民9団体で設立された「ななおSDGsスイッチ」の2023年度第2回連絡会議が、10月26日(木)に開催されました。

当日は、本コンソーシアム事業を支援する環境省大臣官房地域政策課地域循環共生圏推進室の佐々木真二郎室長をはじめ多くの支援組織が参集し、環境省及び七尾市の支援を受けて実施する2023年度事業に関する議論が交わされました。

今期は一般社団法人能登半島広域観光協会と連携し、七尾市内において、『ローカルSDGs・ESD推進による「観光教育×EBPM」プロジェクト』に取り組んでおり、持続可能な社会の創り手の育成、及びデータをエビデンスとして企画立案に活用するEBPMへの理解促進につなげていく予定です。

なお、10月23日より、七尾高等学校における「SDGs・ESD教育(観光教育を通じた地域を担う人材育成)」事業を、参画組織である一般社団法人青年会議所が主担当として、事業を開始しております。



第2回ななおSDGsスイッチ連絡会議の様子

N-As(エヌアス) 通信

ななお経営支援センター(N-As)
ななお創業応援カルテット
石川県よろず支援拠点能登サテライト

七尾(N)の明日(As)の経営/経営のなやみ、なんでも、お手伝い

「七尾創業アカデミー」第5講

10月3日(火)、七尾創業アカデミー(ななお創業応援カルテット主催)第5講は当所で開催され、受講者は「労務」についての知識を深めました。講師として、山下大揮氏



中宮 浩之氏

山下 大揮氏

(中小企業診断士・社会保険労務士)と中宮浩之氏(中小企業診断士・社会保険労務士)が登壇し、講義を行いました。山下氏は、事業を始める際に必要な「人材採用と育成」の知識を伝えました。彼は、事業の拡大において「人材確保の重要性」について語り、採用のノウハウや人材雇用のリスクについて説明し、最後に人材育成の要点を述べました。一方、中宮氏は「労働・社会保険」の目的について話し、従業員を雇用する際の手続きについて説明し、具体的な事例を交えながら語りました。また、「雇用保険関連の助成金」についての申請方法も説明し、コンプライアンスの重要性や対応方法についても言及しました。

「七尾創業アカデミー」第6講

10月17日(火)、当所で第6回講座を開催し、受講者は「経営」に関する知識を深めました。講師として、中小企業診断士である松本悠司氏が登壇し、講義を行いました。

松本氏は、補助金申請書の相談を受ける際に、統計データを無批判に使用することを避けるべきであると述べました。統計データを添付・引用する場合、伝えたい情報に焦点を当て、そのデータの信頼性と関連性を明確に伝えることが非常に重要です。具体的には、グラフに伝えたいポイントを注釈し、グラフのタイトルやデータの出所を明記することが求められます。

さらに、松本氏は重要なアドバイスを提供しました。補助金申請書やビジネス提案書の作成において、結論を必ず記載することが肝要です。ここでの結論とは、読者に対するニーズや将来の市場動向などを明確に示すものです。

このような結論の明示は、提案や申請内容の理解を促進し、成功につながることでしょ。う。

また、松本氏は情報の有効な利用についても強調しました。ビジネスの分析と伝達において、1次情報と2次情報の両方を組み合わせて活用することを推奨しました。これにより、より信頼性のある情報提供が可能となります。

最後に、自身のビジネスの強みを明確にすることもについても言及しました。ビジネスの特長や価値を明確にまとめ、それをキャッチコピーと詳細な説明で伝えることが他の人にも理解しやすく伝える秘訣であると松本氏は強調しました。



松本 悠司氏

Canvaでデザインセミナー



10月24日(火)、七尾商工会議所・ななお経営支援センターは石川県よろず支援拠点の守部和孝コーディネーターを講師に招いて、「Canvaでデザインセミナー」を開催しました。5名の方が参加され、Canvaという無料でプロ並みのデザインができるソフトの使い方の説明を受けました。

現在ネットの発達によって、誰もがプロ並みのデザインが簡単にできるソフトができました。ただ、その使い方が最初は難しいですが90分で誰もが使えるようになると

いうセミナーでした。参加者はそれぞれ、チラシやSNSへの投稿用の画像なども目標をもって参加されており、テーマをもって画像作成に取り組んでいました。その中で講師は「広告やSNSなど本当の意味でデザイン力が問われることは少ない。テンプレートを利用すれば、キレイに仕上がります。」と話され、デザインに苦勞している参加者たちの悩みに答えました。

90分の実習で、参加者は、「簡単につくることができることを実感できた。会社にもどって活用していきたい」との感想を伝えていました。デザインが身近にできることを体感することができ、自分ではできなかった創造性が、テンプレートを活用することで手軽に、キレイなデザインができることを実感し、これまで苦勞していたことがあっという間に解消することができたと感じていました。

七尾商工会議所では毎月セミナーを開催しております。ぜひお気軽にご参加ください。

事業場内の賃上げをサポートします

国の業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援し、事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)の引き上げを図るための制度です。設備投資などにかかった費用の一部を助成します。

これに伴う石川県業務改善奨励金は、国の業務改善助成金受給者の自己負担額の一部を追加支援する制度です。

賃金上げ + 設備投資等 → 設備投資に要した費用の一部を助成

厚生労働省 業務改善助成金

中小企業・小規模事業者において

- ① 事業場内最低賃金を一定額以上引き上げ
- ② 設備投資等
 - 機械設備
 - コンサルティング導入
 - 人材育成・教育訓練

を行った場合に
その費用の
一部を助成

費用の
90%
(注1)

(注1)助成率は75~90%

(注2)自己負担割合に応じて12.5~5%に変動

費用の
5%
(注2)



石川県 業務改善 奨励金

業務改善助成金
受給者の自己負担額
の一部を追加支援

事業環境を取り巻く変化のための経営相談体制を強化します!



ひさだ たかし
久田 高志氏

【資格】
中小企業診断士

【相談分野】
コロナ施策、持続化補助金、ものづくり補助金、売上拡大、マーケティング、IT活用
【担当日：火曜日、金曜日】



もりた なおと
森田 直人氏

【資格】
中小企業診断士、
応用情報技術者

【相談分野】
コロナ施策、持続化補助金、ものづくり補助金、売上拡大、マーケティング、IT活用
【担当日：水曜日】



もりべ かずたか
守部 和孝氏

(公財)石川県産業創出支援機構石川県よろず支援拠点コーディネーター

【相談分野】
IT活用相談、ホームページ、SNS活用、ウェブマーケティング、EC販売
【担当日：火曜日】



なかしま かつや
中嶋 克也氏

(公財)石川県産業創出支援機構石川県よろず支援拠点コーディネーター/中小企業診断士

【相談分野】
売上拡大、経営改善、リテールサポート、マーケティング、事業承継
【担当日：月曜日、木曜日】



しばた みつお
芝田 光夫氏

(公財)石川県産業創出支援機構石川県よろず支援拠点コーディネーター/中小企業診断士

【相談分野】
売上拡大、マーケティング、事業計画策定、創業、事業承継
【担当日：水曜日(奇数週)】



しよじ あきお
所司 安輝朗氏

所司久雄税理士事務所 副所長 税理士

【相談分野】
インボイス制度、各種税務相談
【担当日：木曜日】



レシピ持たず 存続の危機

ある日、父が急病で倒れます。父はケーキ作りの手順が載ったレシピを作っておらず、オカダのケーキを作るのはこの世で父ただ一人だけでした。肝心のケーキが作れない以上、私たち姉妹は店を畳む選択をしなければなりません。そんな窮地に立たされたオカダでしたが、存続のきっかけは取引先の業者さんです。私たちが精一杯に鼓舞してくれたおかげで強い決意が持てました。

こうしてオカダのケーキ再現に向けての、ケーキ作り経験も資格も正式なレシピも持たない私たち姉妹の奮闘が始まりました。病床に伏す父からアドバイスをもらい、厨房に立つ父の姿をイメージし、大変な苦労と試行錯誤の連続でした。

困難な毎日でしたが、最繁忙期のクリスマスには父の友人が助けに来てくれるなど、人々の人情にも触れました。結局、父が戻ってくることはありませんでしたが、父が遺したケーキは今も市民のみなさまに愛していただいています。

「いつもの味」い

—先代から得たものはありますか？

父には優しさの重要性に気付かされました。この世の中には色々な人がそれぞれ異なった考え方を持っています。「正しさ」もまた人によって違うと思うのですが、時に人は正義を振りかざすことで、他者を傷つけてしまうことがあります。私はたくさんのお客様と交わる商売人。ケーキだけでなく、人々に笑顔を届けるために、常に思いやりの心を持っていますね。

—お母さまはどのようにオカダに関わっているのですか？

母は別の仕事をしながらオカダに携わり、退職後は代表を務めました。お金の流れや経営に関する全ての手続きは母が引き受けてくれています。以来17年間、今も店舗には毎朝一番乗りし、全ての雑務をこなしてくれています。皆がスムーズに働けているのは間違いなく母のおかげです。

—オカダのケーキに込める想いをお聞かせください

オカダは決して流行りのケーキ、特上のケーキではあ



(左から) 妹の岡田敦子さん、中橋裕子さん、長女の茜さん

りませんが、だからこそ無心で味わうことができます。お客様には何も考えずにただ「美味しい」とか「幸せ」と感じていただきたいです。いつ食べてもオカダのケーキ。時代が変わっても、私たちは味やクオリティを一切変えず、むしろ安定させることに注力しています。また、「いつものケーキ」を届けるためには接客もいつも通りでなければなりません。先代から変わらぬ優しい接客でお客様を癒し、ホッとしていただければ幸いです。

—大人気の「フルーツロール」について秘話がありますか
「フルーツロール」は200

5年の府中町への移転を機に誕生しました。移転に際し目玉商品を作ろうと考えていたところ、友人から「ロールケーキはどう？」と提案されたことがきっかけです。生クリームとフルーツがふんだんに包まれており、多くのお客様にお喜びいただいています。

—最後に今後の決意をお聞かせください

家族、スタッフ、取引先の業者様、そして何よりお客様の笑顔を支えられて美味しいケーキを作ることができます。42年前に生まれた「いつものケーキ」が時代を超えても市民の「いつも」であり続けられるよう力を尽くします。



〈企業情報〉
社名 Cake Shop OKADA
所在地 石川県七尾市小島町へ80-1
電話 0767-53-3638
時間 10:00~18:00
定休日 毎週水曜日・第一・三日曜日

RUNNER

～後継者の挑戦～

『RUNNER～後継者の挑戦～』では、先代から事業を引き継ぎ、次世代の七尾を駆ける若手経営者を紹介します。

No. 2

Cake Shop OKADA (ケーキシヨップオカダ)

2代目 中橋 裕子さん

小島町の県道を走ると目に入るのは、薄紅際立つかわいらしいお店。1981年創業のケーキシヨップオカダです。「製菓学校を出る正規ルートで家業を継がれたのだろう」。そんな勝手な憶測のもと代表の中橋裕子さんにお話を伺うと、七尾市民にとっての「いつものケーキ」が、決して甘くない、むしろ厳しい日々を経て今日に受け継がれていることが分かりました。

つまでも



製菓と無縁 美容の道へ

ケーキシヨップオカダは42年前、父と叔父が共同で松物町にて開業しました。父は物静かで穏やかな性格。どんな要求にも「うんうん」と静かに微笑み応じてくれる優しさがありました。父は決して家業を継ぐことを強要しなかったのです、私の学生時代は製菓とは無縁。そこで、私は製菓学校ではなく、実は美容学校を出ています。都内で美容師のアシスタント業務に従事していました。



定番人気のフルーツロール



ゆっくり寛げる イートインスペース

開業から8年後、叔父が若くして他界します。「相方」を失った父が、その後のオカダをいかなる重荷を負いながら支えてきたか、想像に難くありません。ところが父はその優しい性格ゆえに、私たち家族にSOSを出すことはありませんでした。私自身、七尾で働くことに抵抗があったわけではなく、むしろ「都内を離れいつかは石川へ」と心に留めていました。頭ではそう考えていても、なかなか一歩が踏み出せない。そんな私を突き動かしたのは「家業を手伝いに帰ってきてほしい」と頼んできた母の言葉でした。

優しい父

姉妹でサポート

叔父が亡くなった2年後に帰郷した私は、父のサポートとして店番や簡単な雑務を始めました。接客がメインで直接的にケーキ作りに携わることはありませんでしたが、父の隣に立つ際はその手さばきに目を凝らしていました。やがて妹も手伝いに加わり、姉妹で父とオカダを支えることになりました。父と共に働くことで、私たち姉妹は日に日にオカダのケーキに親しくなっていきました。

募集してます!!

『RUNNER～後継者の挑戦～』

インタビューをご希望の方は下記申込フォームによりお申込みください。



申込み内容の確認後、担当者から電話にてご連絡を差し上げます。

・YouTube
・Instagram
・TikTok
・Facebook



観光・飲料業部会

観光・料飲業部会開催



10月19日(木)、観光・料飲業部会(部会長:多田邦彦)は部会を開催しました。

冒頭、多田部会長は、「部会としての令和6年度の七尾市への要望の案を作成しました。皆様のご意見を聞きまとめました。観光・料飲業部会の要望として提出

したいと思います」と挨拶しました。

要望項目について、出席者で議論し、適宜修正して提出することとしました。また、全国商工会議所観光振興大会2024 in水戸について説明し、観光・料飲業部会で参加することとしました。

青年部
だより

10月定例会「絆! YEGたのもし会」開催

10月定例会「絆! YEGたのもし会」は26日(木)、金沢市の旬炉 十万喜で開かれ、メンバー18人が食事



会食を楽しむメンバー

をしながらの交流を満喫しました。

「おすすめの店を増やす」ことをコンセプトにした本定例会。オーナーの奥様が七尾出身という縁もあり、本店での開催を決定しました。清水宏司会長は「金沢で会食する際の選択肢が増えた」と遠方開催の意義を強調しました。

ビジネスからプライベートまで、メンバーはそれぞれ会話を楽しみました。青柏祭も話題に上り、若手らが七尾の伝統文化に理解を深める機会にもなりました。先輩からの勧誘で祭りへの参加に意欲的になるメンバーもあり、青年部の垣根を越えた関係構築につながる有意義なひとときを過ごしました。

女性会
だより

第5回 女性会deワークショップ 「水引教室～基本の結び「梅結び」を手作りしてみよう～」を開催

10月10日(月)、当所にて、女性会総務委員長の木下美也子氏が講師を務め、「水引教室～基本の結び「梅結び」を手作りしてみよう～」を開催し、女性会会員等12名が参加しました。

今回は、ご祝儀袋やお年玉袋など、様々なシーンで活躍する水引を自分で作成できるようになることを目的に開催し、まずは、講師の木下氏に水引を3本使い「梅結び」の手順を学びました。3本の梅結びが作成



真剣に水引づくりに取り組む参加者

できるようになった参加者は、次は、さらに大きい5本の水引を使った「梅結び」に挑戦しました。水引を揃えるのに四苦八苦しながら、講師にアドバイスをもらいながら、完成させました。参加者は、自分で手作りできるようになれば、贈り物に添える等、おしゃれなラッピングができるようになると一生懸命作り方を覚えていました。



香りのイベント用に作成した「梅結びの水引」

今回は、香りの記念日イベント「香りのしめ飾り教室」に使用する梅結びの水引きの120個以上を、女性会からプレゼントしたいということもあり、きれいに作成できるよう真剣な表情で、作品作りに取り組みました。

「第55回全国商工会議所女性会連合会新潟全国大会」開催



10月5日(木)、6日(金)、新潟県新潟市「朱鷺メッセ」にて、「第55回全国商工会議所女性会連合会新潟全国大会」が開催されました。大会には、全国309女性会から約2300人が出席されました(オンライン除く)。七尾商工会議所女性会からは沢野千穂子会長をはじめとし、計7名が参加しました。5日(木)には新潟清心女子高等学校ダンス部による歓迎のダンスが披露され全国大会が開幕しました。「変革を促すリーダーシップとDE&I」と題し、公立大学法人長岡造形

大学 理事長 佐々木 順子 氏の記念講演会が行われた後に会場にて懇親会が行われました。

また、6日(金)の全国大会では、オープニングセレモニーとして、CHIBI UNITYによるダンスが披露された後、「第22回女性起業家大賞授賞式」および「全国商工会議所女性会表彰」が執り行われました。全商女性連の畠山笑美子会長は、「日本最大級の女性経営者団体として、着実にその存在意義を高めていけるよう、共に活動していこう」と呼び掛けました。会合の最後には、次回大会の開催地となる滋賀県内の女性会のメンバーが2024年の11月7～8日に大津市で開催する滋賀全国大会への参加を呼び掛けました。

工場見学では、に燕市で調理用刃物を専門で製造するメーカーで有名な「藤次郎」、安田町(現阿賀野市)にある「ヤスダヨーグルト」を視察、また「新潟せんべい王国」ではせんべい焼きを体験しました。観光では弥彦神社や新潟市歴史博物館を巡り、新潟の様々な文化や歴史について触れました。



藤次郎工場見学



「新潟せんべい王国」せんべい焼き体験

10月30日は
「香りの記念日」

いしかわ百万石文化祭2023七尾の文化力発信協賛事業 香りの記念日イベント「能登ヒバのしめ飾り教室」開催

10月22日(日)、七尾商工会議所女性会・香りの記念日実行委員会は、矢田郷地区コミュニティセンターにて、香りの良い能登に自生する「能登ヒバ」を使った、香りの記念日イベント「能登ヒバのしめ飾り教室」を開催しました。今年は、いしかわ百万石文化祭2023七尾の文化力発信協賛事業として、毎年開催している香りの記念日イベントを拡大して開催し、「いしかわ百万石文化祭2023七尾市実行委員会」に共催いただきました。

当女性会会員のさいだ花店の齊田真紀子氏が講師を務め、「今回、『能登ヒバのしめ飾り』開催にあたって、一年前から作品の試作を重ねてきました。また、赤い梅結びの水引は、女性会会員のワークショップで作

成したものです。」と説明されました。

参加者は、能登ヒバの板に華やかなバラやキク、松のプリザーブドフラワーをボンドで、貼付け完成させました。能登ならではの自然の恵みを生かして世界にひとつだけのしめ飾りを作成しました。

「香りの記念日」は、平成5年に七尾市が制定した記念日です。今後も、「香りの記念日」とともに、日々の生活に「香り」を取り入れる提案やイベント企画などの活動をしていきます。



香りの記念日イベント「能登ヒバのしめ飾り教室」会場の様子



七尾特産品協会 七尾市長に新商品をプレゼンテーション!

10月13日(金)、七尾特産品協会は、「いしかわ百万石文化祭2023七尾の文化発信協賛事業」として開発した新商品のプレゼンテーションのために七尾市長



七尾市長に、新商品をプレゼンテーションする会員

を訪問しました。

七尾市長は、新商品を開発した会員の商品説明の後、「七尾の文化の発信にご協力をいただき、ありがとうございます」とねぎらいの言葉を述べられました。

プレゼンテーションに参加した会員は、「新商品の販売に全力を注ぎ、七尾の文化発信を行います」と決意表明を行い、プレゼンテーションは終了しました。

開発した会員は、すぎ省水産株式会社、鳥居醤油店、株式会社高澤商店、株式会社花月の4事業所です。



会員の
皆さまへ

ななお共済制度配当金お支払いのご案内

令和4年度分(令和4.8.1~令和5.7.31)

ななお共済制度にご加入いただいている会員の皆様に配当金のお知らせをさせていただきます。

ななお共済制度は、毎年7月31日に過去1年分の余剰金が生じます。ご加入の皆様に配当金としてお支払いさせていただきます。

なお、配当金のお支払いは11月17日(金)に口座振り込みをさせていただきます。令和4年度ななお共済配当金(掛金1012ヵ月分の配当金は1,661円です。)



11月は労働保険 未手続事業一掃強化期間です

常用労働者を一人でも雇用している事業主の方は、全て労働保険(雇用保険と労災保険)に加入しなければならないこととなっております。

また、1週間の所定労働時間(定められた個々の労働時間)が、20時間以上でかつ31日以上継続して雇用されるパート労働者も、雇用保険の加入対象となります。

まだ労働保険に加入していない事業主の方は、早急に入会手続きをお取りください。

詳しくは下記までお問い合わせください。

労災保険の手続きは

七尾労働基準監督署 TEL 52-3294

雇用保険の手続きは

七尾公共職業安定所 TEL 52-3255

日本商工会議所 第229回珠算能力検定試験、 第139回段位認定試験の実施

令和5年10月22日(日)当所にて、第229回珠算能力検定試験、第139回段位認定試験が実施されました。

珠算能力検定合格者・段位認定者は、下記の通りです。

珠算能力検定2級 青木 つばさ

珠算能力検定3級 川上 新

段位認定珠算暗算三段 萩 文哉

トレンド通信

「重富さんのビール体験がもたらす『モノヤコト』以上のもの」

東京・銀座の広島県アンテナショップに、「ビール注ぎ名人」と呼ばれる重富寛(ゆたか)さんが4年ぶりに出張したので、訪ねてきました。普段は広島市の繁華街で、家業である重富酒店の一角で「ビールスタンド重富」という角打ちを拠点にしています。今年5月のG7広島サミットでは、国際メディアセンターでその名人芸を披露し、内外のメディアで話題になりました。

戦前からある注ぎ口を復刻したサーバーと現代のビールサーバーを駆使し、注ぎ方を変えるだけで、一つの銘柄の生ビールの味わいや口当たりをさまざまに変化させて提供します。それぞれの異なった味わいは、注ぎ方の違いでメニュー化されており、今回の東京遠征では6種類を出していました。

「注ぎ方で味が変わる」という話を初めて聞いた時はとても信じられず、実際に広島を訪ねて体験する前は「催眠術かオカルトの類いか」と思っていました。どうしてそんなことが可能なのか。かいつまんで言うと、注ぐ時グラスに入る流量や流速を変えて、発生する泡の密度や液体中の炭酸ガスの量などを制御しています。味わいや口あたりに影響する要素を注ぎ方で物理的に変え、その結果生じる微妙な違いを再現性高くコントロールしているのです。実際に何種類か飲んでみると違いに驚かされます。

それだけでなく重富さんのビール体験には、単においしいビールを飲むという行為以上の面白さと感動があります。ビールを注いでもらう間や味わっている間に重富さん

は、ビールがいかに人類を長きにわたって幸せにしてきたか、そのためにビールづくりを手掛けた人たちがいかに苦労したかなど、さまざまなお話を聞かせてくれます。

重富さんが繁華街の一角で営むビールスタンドは、営業時間が午後5時から7時まで。食事やつまみも出さず、一人2杯までの制限もあります。それでも時によっては数十人が行列をつくり、開店早々に行っても1時間以上待つことがあります。これだけ人気店なのに、客単価を上げようとしていないのは、そもそもの営業目的が自身の店の売り上げではなく、お客さんを集めて近隣の繁華街に回遊させる“ポータル”の役割を目指しているからです。また、その知識やテクニックを惜しげもなく同業者に伝えていて、広島重富酒店の近くだけでなく、全国で重富さんの弟子や生徒に当たるビール注ぎ職人を育てています。

重富さんのビール体験の神髄は、ビールを通じて世の中の人が幸せを感じてほしいという思いにあります。普通ではあり得ないすごいビール(モノ)と、面白いお話やお店での人との出会いなどの体験(コト)以上に、こうした姿勢や考えに触れることで1杯のビールが客にとって特別なものになっているのです。

誰にでもできることではありませんが、どんなサービス業にも通じる大切な要素を含んでいると感じます。重富さんは、客が店を出る時「行ってらっしゃい！」と声を掛けます。その声を背中に聞いて、客は少し前向きになっている自分に気付くのです。私もそうでした。



日経BP総合研究所
 上席研究員

渡辺 和博

わたなべ かずひろ

プロフィール

日経BP総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に「地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり」(日経BP社)。

行事カレンダー 2023

11月 November

- 16(木) 七尾商工会議所女性会と横浜商工会議所女性会の交流会
- 17(金)
- 18(土)
- 19(日) 第165回日商簿記検定試験(1級~3級)
- 20(月)
- 21(火)
- 22(水) 業務改善セミナー
- 23(木)
- 24(金)
- 25(土)
- 26(日)
- 27(月) 令和5年度永年勤続優良従業員表彰式
- 28(火)
- 29(水) 経営力再構築伴走支援研修
- 30(木) 女性会deワークショップ「能登ひばのしめ飾り教室」ものづくり補助金セミナー

12月 December

- 1(金) 生成AI(ChatGPT・GoogleBard等)セミナー
- 2(土)
- 3(日) 2023そろばんコンクール
- 4(月)
- 5(火)
- 6(水)
- 7(木)
- 8(金) 青年部理事会
- 9(土)
- 10(日)
- 11(月)
- 12(火)
- 13(水)
- 14(木)
- 15(金)



七尾商工会議所は、 正職員を募集します **中途**

2024年度採用職員を下記の通り募集します。

採用予定日 2024年4月1日(試用期間3カ月)

職務内容 総合職 (中小企業者等に対する経営支援業務等)

※中小企業の経営サポート、地域振興・まちづくり活動による地域貢献に関する業務のほか、一般事務、各種事業の企画、立案・運営並びに商工業者のサポートの業務に従事します。

募集人員 正職員1名

勤務地 石川県七尾市三島町70-1 (七尾商工会議所)

応募資格 ① 39歳以下 ② 4年制大学の卒業者

資格・技能 ① 普通自動車免許 ② ワード・エクセル使える方

給与 月給 170,400円～209,400円

待遇等 【勤務期間】 午前8時30分～午後5時
(実働7時間30分) ※時間外勤務あり

【社会保険】 あり

【退職金】 退職金制度あり

【昇給】 年1回、【賞与】 年2回

【休暇】 土日祝日、年末年始、夏期休暇、年次有給休暇、

【諸手当】 扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当等

産休・育児休暇取得実績あり、慶弔等に伴う特別休暇等

応募期間 2023年10月16日(月)～11月27日(月)

【郵送の場合】

11月27日(月) 必着

【持参の場合】

午前9時～午後5時 ※土日祝を除く

採用試験 日時： 2023年12月9日(土) 午前9時～

場所： 七尾商工会議所 会議室(石川県七尾市三島町70-1)

内容： 小論文、面接

提出書類 ① 履歴書(写真貼付)

② 卒業証明書

③ 職務経歴書

④ ハローワークが交付する紹介状 ※ハローワーク経由の場合

お問い合わせ・お申込み

お問い合わせやお申し込みは、以下にて受け付けております。

七尾商工会議所／総務課

〒926-8642 石川県七尾市三島町70-1

TEL 0767-54-8888

